



経営者のための 伝わる文章術

参加
無料

Point 主に商品やサービスのPR・広告や、さまざまな情報発信の場において、
他者に伝わる文章の書き方のテクニックをご紹介します。

■日時／令和2年11月25日(水) 14:00～15:30

■対象／中小企業・小規模事業者 経営者

■趣旨／広告やPRのみならず、普段のメールやブログ等情報発信の場で文章を書く機会が多いと思います。真っ白な紙に一から文章を作っていくことに苦手意識を持っている方もいらっしゃると思います。今回は「他者に伝わる文」をテーマとし、文章作成のテクニックをお伝えします。

■内容／①伝わる文章とは何か？
②伝わる文章を作るための基本的な考え方・テクニック
③広告・PRにおける文章の重要性
④経営者に必要な編集視点

■定員／20名

■参加方法／新型コロナウイルスの感染症対策として、今回は「Zoom(ズーム)」を活用してのWEBによる開催(参加)になります。
※Zoomでの参加が難しい方は下記会場にお越しただいての参加も可能です。
【会場】つくば研究支援センター 研修室2 (つくば市千現2-1-6)

■申込方法／「茨城県よろず支援拠点」で検索 → 茨城県よろず支援拠点トップページ「セミナー」の参加希望セミナーをクリックし、チラシ下部のお申込みフォームからお申込みください。
※Zoomでの参加が難しい方はお申込み時に「会場参加」を選択してください。
※Zoomでの参加の方には前日までにZoomの招待メールをご案内します。

■申込締切日／令和2年11月20日(金) 17:00まで

講師
株式会社ターバン 編集・コピーライター
根本 美保子氏

1979年、茨城県水戸市生まれ。東京学芸大学教育学部在学中より編集プロダクションに勤務し、スターツ出版(株)メトロミッツ編集部を経て、2009年頃からゆるやかに独立。カルチャー誌を中心に活動しながら、雑誌のタイアップ広告制作の経験を活かし、企業のブランドサイトや商品のブランドブック等の企画・編集・ライティングにも携わる。視点の転換をモットーに、広告とエディトリアル両方の視点を持ち、伝える側と受け取る側がともに気づきと豊かさを手に入れられるクリエイティブを心がけている。



茨城県よろず支援拠点コーディネーター

保坂 陽子

デザイナーとしての経験を活かし、専門家として販促物やコンテンツを用いた売上・集客拡大の支援実績多数・経営士



茨城県よろず支援拠点コーディネーター

堀田 誉

空港会社、ホテル役員の経験を有し、観光集客(インバウンドも含む)、農工商連携、総務・人事関係等の支援実績多数・中小企業診断士
・いばらき観光マイスターS級



茨城よろず支援拠点 検索